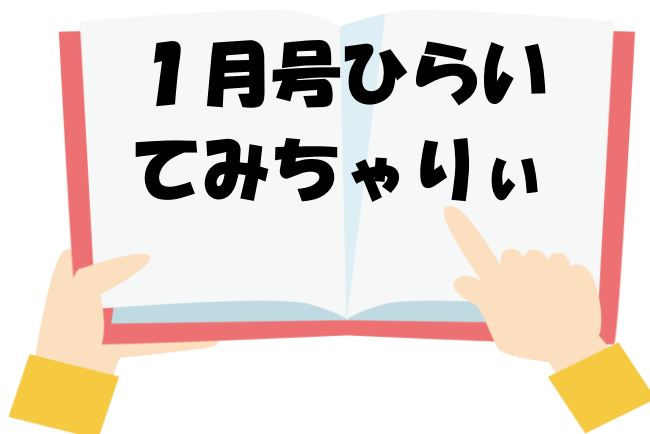




福岡県学童保育連絡協議会

1月号担当：ヨッシー



＝今月の特集＝本を楽しむひとときを



私の子どもの頃はどちらかと言えば外で野山を駆け巡り遊んでいた方であまり本に触れずに大人になりました。結婚し子どもが出来た時、我が子の為にと本屋で絵本を手にしたとき絵本に魅了されました。その絵本たちはボロボロですが今も私のそばにいて一冊一冊が私の思い出となっています。もちろん我が子たちにも…**皆さんも読んでもらっていたころ、読んであげていたころがあり、その思い出は忘れられない大切なもので、とても暖かく、次の世代で受け継がれるものだと思います。素敵な時間を思い出してみませんか？**

P10～33 ひとり一人の絵本の思い出や思いが満載❤️

＝講座＝学童保育の基本問題再考一言葉の理解をめぐって

④支援・指導とはなにかー大人と子どもの関わり方を問う

増山均先生の講座第4！ 今回は「支援」と「指導」の用語はどこが違うの？
どちらも大人の側から子どもへの『働きかける関係』を示した言葉です。
学童保育において我々大人が考えるべき視点は・・・**指導員必読！！**

わたしのおすすめページ

親子で楽しんでほしい(*^-^*)

もくじ前 表紙絵ギャラリークイズ「イヌとネコさん、それぞれ何匹いる？」

(答えは 76 ページにあるよ)

P 6 ずいそう「神様からの贈り物 島野智之 教授」

12月号から続いている島野先生のお話し、なくてはならないダニ。

我々はダニに助けられて生きているという事実にはビックリ。面白かったです。

P38 ◆どうしてどうして？

・アリについての質問の回答には、アリの見方が変わりますよ～

P40 子どものひろば 子どもたちの絵や作文がいっぱい

P53 ようこそ鉱物の世界へ➡4月号から続いています。

内の学童の2年生さんは、4月号からずっとはまっています。未だに土山や敷地を掘っては、石や埋もれている遊具を掘り当てています(笑)

遠賀町の1年生さんの投稿(絵)が掲載されています♡

大刀洗町から(*^-^*)

P62 [わたしは指導員] 設立時の思いを受け止め、変わっていくことの大切さも

大刀洗町の指導員さん、石橋先生の思いがいっぱい詰まった言葉

保護者さまのおもい(#^_^#)

P62 [出会い 集い 父母会] 人とのつながりがコロナ禍をも乗り越える

P71 保護者と指導員が力をあわせて、

子どもが主体者のよりよい学童保育をつくりましょう

まだまだ、たくさんのお見どころ満載

「日本の学童ほいく」誌開いて！！

「日本の学童ほいく」誌は、日本中の選抜された保護者、指導員、学童保育研究者の方々との編集会議をもとに、学童保育に特化して構成して作られた唯一の月刊誌です。

福岡県連協は、この月刊誌をぜひ、たくさんの保護者、支援員、学童保育関係者の方々に読んでいただきたいと思い、見どころ【ひらいてみちゃりい】を配信することにしました。

毎月、担当を変えて、それぞれの視点から見どころを紹介していきますので、ぜひ、定期購読申し込みをお待ちしております。

申し込み先：福岡県学童保育連絡協議会

TEL：093-662-6000 FAX：093-662-6006